

## 土木科工高生が新 型低炭素舗装体験

### 大林道路

大林道路は、岡山県笠岡市の岡山県立笠岡工業高等学校で、同校生徒を対象に産学連携による舗装工事体験学習を開いた。環境土木学科の生徒39人が参加し、測量から舗装の性状調査までの工事を体験した。

来賓の谷口雄一郎国土交通省岡山国道事務所計画課長は「建設業では地図に残るような大きなものをつくること



ができる。この体験を大事に、ステップアップしてほしい」とあいさつした。

体験学習では、同校敷地内に再生コンクリート骨材を活用した新型低炭素舗装「E-Con」を施工したII写真。同社社員が講師を務め、材料の軽量や混合、供試体作製、

敷き均し、転圧など一連の作業を体験した。

生徒からは「転圧作業が楽しかった」「きょうの体験を踏まえて就職活動をしていきたい」などの感想が寄せられた。

